

YA21431

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	前期	応用実践	経営事例研究	柴田高	15	2

授業の目的

本科目では、実際の企業の事例を取り上げ、そこでの問題点を討議することで企業活動への理解を深めることを目的とする。講義はゼミナール形式として、事例についての討議を重点とする。企業に関しては、1. 種々の異なった企業形態があることを理解する。2. 異なった事業環境における異なった経営者の意思決定について理解する。3. SWOT 分析などのツールを用いて企業の置かれた立場を理解することが大事である。

授業の到達目標

異なった事業形態、異なった技術的内容について概要を理解し、そのような業種であっても企業の内容や問題点が理解できることを目指す。授業中の討論を通じてプレゼンテーション能力を高めるとともに、不確定条件下での意思決定が行えることを目標とする。

履修条件

--

授業計画

回	授業内容	日程
1	ガイダンスとイントロダクション ケースメソッドとはどのようなものか?	4月5日(月) ⑤19:30-21:00
2	経営者の意思決定を学ぶ—小倉昌男の経営学 (1)	4月12日(月) ⑤19:30-21:00
3	経営者の意思決定を学ぶ—小倉昌男の経営学 (2)	4月19日(月) ⑤19:30-21:00
4	経営者の意思決定を学ぶ—小倉昌男の経営学 (3)	4月26日(月) ⑤19:30-21:00
5	その後のヤマト運輸を考える	5月10日(月) ⑤19:30-21:00
6	ケースメソッドによる事例研究(1) 株式会社東芝 —ハードディスクドライブ事業—	5月17日(月) ⑤19:30-21:00
7	ケースメソッドによる事例研究(1) 東芝2017年	5月24日(月) ⑤19:30-21:00
8	ケースメソッドによる事例研究(2) シャープ株式会社—オンリーワン戦略—	5月31日(月) ⑤19:30-21:00
9	ケースメソッドによる事例研究(2) シャープ 技術と経営力の攻防戦	6月7日(月) ⑤19:30-21:00
10	ケースメソッドによる事例研究(3) スカイマーク株式会社	6月14日(月) ⑤19:30-21:00
11	ケースメソッドによる事例研究(3) 日本のLCC事業	6月21日(月) ⑤19:30-21:00
12	ケースメソッドによる事例研究(4) アップルの復活: iPodの快進撃	6月28日(月) ⑤19:30-21:00
13	ケースメソッドによる事例研究(4) アップルとソニーを比較する	7月5日(月) ⑤19:30-21:00
14	ケースメソッドによる事例研究(5) キヤノン株式会社—技術開発戦略—キヤノン多角化	7月12日(月) ⑤19:30-21:00
15	ケースメソッドによる事例研究(5) キヤノンの事業展開を考える	7月19日(月) ⑤19:30-21:00
試	なし	

験	
---	--

使用教科書／評価方法等

教科書	小倉昌男著『小倉昌男 経営学』日経BP社 (1999年) 上記の事例は一案であり、ケースメソッド教材については慶応ビジネススクール作成のケース教材より学生と相談の上、使用する事例を選ぶ。
参考書	土屋守章著『ハーバードビジネススクールにて』(中公新書) 中央公論新社 (1974年)
評価方法	授業への出席とプレゼンテーションならびに討論への貢献を総合的に判断 (100%)
その他	